



報道関係者各位

## エコマークとタイグリーンラベル間で 相互認証が開始されました

(公財)日本環境協会 エコマーク事務局 (住所:東京都中央区、理事長:森嶋 昭夫) は、9月25日付でタイグリーンラベルを運営するタイ環境研究所(Thailand Environment Institute: TEI)と相互認証の認証手順の規則を締結し、相互認証を開始しましたので、お知らせします。なお調印式は、タイプ I 環境ラベル機関が加盟する世界エコラベリング・ネットワーク(GEN)の年次総会の期間中に中国・北京で行われました。

タイグリーンラベルは1993年に制度化され、1994年8月に開始したISO14024に基づくタイプ I 環境ラベル制度で、2014年8月時点で549商品が認証を受けています。タイグリーンラベルは、タイのグリーン公共調達においても重要な役割を果たしているため、日本の事業者による取得も増えています。

これまで日本とタイ間で最初の相互認証協定を2004年に締結していましたが、詳細な相互認証の手続き等が決められていなかったため、相互認証が活用できませんでした。今回の調印は、相互認証の認証手順や運用方法等について実務に際した規則を定めたものです。これと同時に「プリンタ」および「複写機」分野における共通基準項目が合意され、これによりエコマーク商品類型 No.155「複写機、プリンタなどの画像機器 Version1」とタイグリーンラベル TGL-37-R1-12「Printer」、TGL-27-R3-13「Photocopiers」基準において、相互認証の運用が正式に開始されました。

今後、日本のプリンタ、複写機事業者による相互認証の活用が期待されます。



グリーンラベル



エコマーク

【写真】 日本エコマークとタイグリーンラベルの相互認証の認証手順の規則調印式の様子

(2014年9月25日中国・北京)

エコマークの相互認証の取組みは、<http://www.ecomark.jp/about/mutual/> からご覧いただけます。

以上

<本件に関するお問い合わせ> 公益財団法人日本環境協会 エコマーク事務局 普及・国際協力課

Tel: 03-5643-6255 E-mail: [info@ecomark.jp](mailto:info@ecomark.jp)

<エコマークについて>

国際標準化機構の規格 ISO14024「タイプ I 環境ラベル制度」に基づく認定制度で、(公財)日本環境協会が運営しています。エコマークは1989年に創設され本年2月に25周年を迎えました。環境への負荷が少ないなど、環境保全に役立つと認められる商品やサービスにつけられ、消費者が暮らしと環境の関係を考え、環境保全の面でより良い商品を選びやすくすることを目的としています。

エコマーク事務局ウェブサイトでは、最新情報を随時アップしています。URL: <http://www.ecomark.jp/>

## [参考情報]

### エコマーク

- ・ISO14024 に準拠する我が国唯一のタイプ I 環境ラベル。公益財団法人日本環境協会が自主的な財源に基づき 1989 年から運営。
- ・ライフサイクル全体を考慮して環境保全に資する商品を公益財団法人日本環境協会が認定する第三者認定の環境ラベル制度。
- ・2014 年 8 月末時点で、58 の商品カテゴリに認定基準が設定され、5,386 商品が認定されている。



### 相互認証協定

相手国の環境ラベルの審査(もしくはその一部分)を自国の環境ラベル機関で実施することを可能とする二国間以上の協定で、相互認証の実施により、共通基準化の促進による事業者の開発・製造コストの削減、環境ラベルの申請コストの削減、海外市場参入の容易化、多国間で環境ラベルの認定商品が広く流通することによる地球規模での環境負荷低減などの効果が期待されます。